

まちかどウォッチング

卒園・卒業おめでとう

218人が新しい道へ巣立つ

訓子府小学校



3月、卒業の月。町内では、訓子府高校で1日、訓子府中学校で15日、訓子府小学校で19日、居武士小学校で23日にそれぞれ卒業式が行われました。また、訓子府幼稚園では22日に卒園式が行われました。合わせて218人が卒業（卒園）しました。卒業証書などを手に、新しい道に向けて、期待に胸を膨らませていました。

訓子府中学校



訓子府幼稚園



訓子府高校



町民スキー大会 44人がタイム競う

町民スキー大会が、2月25日町営スキー場で開かれました。

幼稚園児と小学生44人が参加、少しでも早いタイムを出そうと、ゴールをめざし豪快に旗門を通過していました。



中の沢橋が完成 渡り初め行う

町道相内線の訓子府川に架かる中の沢橋の架け替え工事が終了



し、3月18日に渡り初め式（福野実践会主催）が行われました。地域住民の方や工事関係者ら約50人が出席し、神事のあと橋の北側から南に向け、さらに南側から北へと渡り初めをしました。中の沢橋は、17、18両年度で工事が行われ、以前の橋より5m長い延長52m、幅員7.5m（旧橋5.5m）の橋となりました。

まちの話題

くねっぶ

再

発

見

— シリーズ② —

「町内の道路、総延長は322km」

町内を走る道路は、道道6路線、町道194路線の合わせて200路線で、総延長は321.9kmです。（町と北海道の道路現況調査18年度版）

この統計の15年前、平成3年6月号の広報「くねっぶ」に掲載している記事では、「七本の道道と百六十五本の町道」と記されています。

道路として認定あるいは廃止となるなど、本数、延長が毎年のように変化します。

快適な街づくりに向けた事業の一つが道路整備です。本町の道路について、昭和42年発行の訓子府町史に「明治三十一年の道路統計で、訓子府原野道路二里三十二丁二十三とあるが、この道路は、常呂川南岸道路を北光社で切り開いたもので、本町における道路のはじまりである」と記されているほか、「現在実郷の西十九号から、大谷居武士小学校前を通る路線が、訓子府最初の道路で、当時は幅二間の刈分け道であった」とも書かれています。

何気なく歩いている道も、訓子府発展のため多くの人が開削や整備に携わってきたことを改めて考えていかなければなりません。



かわいいでしょ

「おひな様」になりました

3月3日のひな祭りにちなみ、くねっぶ・あさひ・ひので3保育園で3月2日、ひな祭り集会が開かれました。

「おひな様」「お内裏様」の衣装に身を包んだ園児が記念撮影し、楽しい1日を過ごしました。



くねっぶ保育園



あさひ保育園



ひので保育園

訓小・居小 ゲームなどで6年生を送る会

訓子府小学校と居武士小学校の6年生を送る会が、3月7日それぞれ開かれました。

訓小（写真右）では、各学年が歌やゲームなどを披露、また居小（同左）でも、6年生と一緒に踊ったりゲームなどをして楽しみました。



53人が工作 など楽しむ

訓小で1日入学訓子府小学校の新入学児童1日入学が、2月26日行われました。入学予定は53人で、1年生と一緒に工作などをし、少しく小学生気分を楽しんでいました。